

ふじさわ市 議会だより

FUJISAWA CITY COUNCIL NEWSLETTER

Topic

ケアラー支援条例制定に向けて

…P13

リニューアル初月号!

令和6年
2月定例会
No.253

令和6年4月25日発行

議会の動き

- 1月
- 25日 子ども文教常任委員会
 - 26日 厚生環境常任委員会
- 2月
- 2日 藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会
 - 20日 議会運営委員会
 - 22日 議会運営委員会
 - 28日 議会運営委員会
本会議(第1日)
 - 29日 議会運営委員会
本会議(第2日)
広報広聴委員会
- 3月
- 1日 建設経済常任委員会
 - 4日 厚生環境常任委員会
 - 5日 子ども文教常任委員会
 - 6日 総務常任委員会
 - 7日 補正予算常任委員会
 - 8日 議員全員協議会
議会運営委員会
本会議(第3日)
広報広聴委員会
 - 12日 議会運営委員会
本会議(第4日)
 - 13日 議会運営委員会
本会議(第5日)
予算等特別委員会
 - 14日
 - 15日
 - 18日
 - 19日 予算等特別委員会
 - 21日
 - 22日
 - 25日
 - 26日 予算等特別委員会
議会運営委員会
 - 27日 議会運営委員会
本会議(第6日)
広報広聴委員会

2月定例会

Contents

- 主な議案の審議結果を解説 …… P 2
- 意見書・人事案件 …… P 3
- 議案等審議結果 …… P 4・5
- 令和6年度予算審査 …… P 6・7
- 代表質問 …… P 8～12
- 常任委員会・特別委員会等の動き …… P 14・15
- 今後の予定 …… P 16

Pick up! 主な議案の審議結果を解説

2月定例会は、2月28日から3月27日までの29日間にわたり開催され、市長から提出された令和6年度8会計予算など34議案が可決・承認・同意されました。
また、議員提出による議案「専決事項の指定についての一部改正について」のほか2件の意見書が可決されました。議案等審議結果はP4、5をご確認ください。

条例改正 議案第91号 藤沢市企業立地等の促進のための支援措置に関する条例の一部改正について

市内企業を支援

本市に立地する企業等に対し、税制上の支援をするため、支援を受けるための要件となる固定資産の取得等の期限を令和7年3月31日から5年間延長して、令和12年3月31日とするものです。

可決 賛成多数

補正予算 議案第76号 専決処分の承認について (令和5年度藤沢市一般会計補正予算(第7号))

低所得世帯支援給付金

10億8,626万4千円増額

原油価格・物価高騰による負担増を踏まえ、令和5年度個人住民税均等割のみ課税世帯に対して10万円を支給します。また、令和5年度個人住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯において扶養されている18歳以下の児童1人当たり5万円を支給します。

承認 全会一致

補正予算 議案第92号 令和5年度藤沢市一般会計補正予算(第8号)

一般会計補正予算が賛成多数で可決 (一般会計(104事業) 62億9,225万9千円増額)

市民センター整備費 旧辻堂市民センターの建屋を撤去した後、土地を売却するまでの期間は敷地を有効活用していくことから、解体工事に着手する前に、周辺地域の家屋事前調査を実施するための経費を増額します。

こども未来基金積立金 こどもたちが未来に希望をもって歩いていくことが出来るように、こどもの健やかな成長を目的とした事業の財源を確保するため、増加した寄附金を基金に積み立てます。

妊娠・出産包括支援事業費 産後1年以内の、産後ケアを必要とする母と子を対象に行っている産後ケア事業の利用者が当初の見込みを上回ることから経費を増額します。

可決 賛成多数



意見書とは…?

地方自治法第99条に基づき、市の公益に関することについて、内閣総理大臣、国会や国、県などの関係行政庁に対し、議会の意思をまとめて提出する文書のことをいいます。

日本政府に核兵器禁止条約において積極的な役割を果たすことを求める意見書

「核兵器のない世界」の実現に向け、国際社会の取組をリードしていく責務があることを政府は明言しており、核兵器禁止への道に踏み出すことが求められている。

政府におかれては、核兵器禁止条約において積極的な役割を果たすよう強く要望する。

核兵器保有国も核兵器禁止条約締約国会議などの場での話し合いに参加できるように、日本政府が橋渡しとしての役割を担うことを求める意見書

核なき世界の実現は、平和を願う多くの人々が粘り強く求めてきたことであり、核兵器廃絶に向けた世論は高まりを見せている。

政府におかれては、核兵器保有国も核兵器禁止条約締約国会議などの場での話し合いに参加できるように、橋渡しとしての役割を担うことを強く要望する。

会派構成

会派とは、政策を中心とした同一の理念を共有する議員で構成し、活動するグループのことをいいます。

会派名 (省略表示)	人数	所属議員
市民クラブ藤沢 (市民ク)	10人	石井 世悟 西 智 桜井 直人 佐賀 和樹 町田 輝佳 栗原 貴司 松長由美絵 石川 麻央 山口 政哉 井上 裕介
民主クラブ (民主ク)	8人	柳田 あゆ 安田 景輔 須田 一行 神尾 江里 谷津 英美 安藤 好幸 竹村 雅夫 大矢 徹
藤沢市公明党 (公明党)	5人	松尾 宏之 今井みきこ 平川 和美 東木 久代 塚本 昌紀
日本共産党藤沢市議会議員団 (共産党)	4人	土屋 俊則 味村耕太郎 加藤 彩野 柳沢 潤次
Visionふじさわ (Vis)	3人	友田 宗也 有賀 正義 小池 恵子
湘南維新の会 (維新)	2人	吉松 巳希 西川 誠志
自由民主無所属の会 (自民無)	2人	甘粕 和彦 佐野 洋
アクティブ藤沢 (アクテ)	1人	原田 建
We 藤沢 (We 藤)	1人	森井健太郎

※上記は令和6年2月定例会時における会派構成です。会派内の氏名は議席番号順

会派の変更 4月1日付で会派構成の変更がありました。所属議員の変更

市民クラブ藤沢 11人 石井 世悟 西 智 桜井 直人 佐賀 和樹 小池 恵子 町田 輝佳
栗原 貴司 松長由美絵 石川 麻央 山口 政哉 井上 裕介

Visionふじさわ 2人 友田 宗也 有賀 正義

人事案件

副市長の選任、固定資産評価員の選任、オンブズマンの委嘱、藤沢市個人情報保護審査会委員の委嘱について同意しました。

- 副市長 (令和6年4月1日から10年3月31日まで)
中山 良平 氏 (新任) 川崎 隆之 氏 (新任)
- 固定資産評価員 (令和6年4月1日から)
中山 良平 氏 (新任)
- オンブズマン (令和6年4月1日から9年3月31日まで)
齋藤 美幸 氏 (再任)
- 藤沢市個人情報保護審査会委員 (令和6年4月1日から8年3月31日まで)
小澤 弘子 氏 (再任) 齋藤 宙也 氏 (再任)
篠崎 百合子氏 (再任) 山田 峰彦 氏 (再任)
吉田 健二 氏 (新任)





議案等審議結果

○：賛成 ×：反対
 △：賛否が分かれる
 -：陳情を審査する委員会（付託委員会）への委員選出なし

2月定例会に提出された議案等と審議結果は次のとおりです。

番号	件名	付託委員会	年月日	結果	各会派の賛否								
					市民	民主	公明	共産	V	維	自	ア	We
市長提出													
76	専決処分の承認について（令和5年度藤沢市一般会計補正予算（第7号））	付託せず	6.2.29	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	工事請負契約の変更契約の締結について（鶴南小学校等改築工事（第2期建築工事））	付託せず	6.3.11	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	市道の認定について（鶴沼958号線ほか7路線）	建設経済	6.3.11	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	藤沢市特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部改正について	付託せず	6.2.29	可決	○	○	○	×	○	○	○	×	○
80	藤沢市職員定数条例の一部改正について	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	藤沢市職員の勤務時間等に関する条例の一部改正について	総務	6.3.11	可決	○	○	○	○	○	※	○	×	○
82	藤沢市非常勤職員の報酬等に関する条例及び藤沢市一般職員の給与に関する条例の一部改正について	総務	6.3.11	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	藤沢市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正について	付託せず	6.2.29	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84	藤沢市手数料条例の一部改正について	総務	6.3.11	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	藤沢市風致地区条例及び藤沢市片瀬漁港管理条例の一部改正について	付託せず	6.2.29	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	藤沢市建築基準等に関する条例の一部改正について	付託せず	6.2.29	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
87	藤沢市市営住宅条例及び藤沢市ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正について	付託せず	6.2.29	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	藤沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	付託せず	6.2.29	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	藤沢市国民健康保険条例の一部改正について	付託せず	6.2.29	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
90	藤沢市介護保険条例の一部改正について	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
91	藤沢市企業立地等の促進のための支援措置に関する条例の一部改正について	建設経済	6.3.11	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
92	令和5年度藤沢市一般会計補正予算（第8号）	補正予算	6.3.11	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
93	令和5年度藤沢市北部第二（三地区）土地区画整理事業費特別会計補正予算（第2号）	補正予算	6.3.11	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
94	令和5年度藤沢市墓園事業費特別会計補正予算（第2号）	補正予算	6.3.11	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	令和5年度藤沢市国民健康保険事業費特別会計補正予算（第2号）	補正予算	6.3.11	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
96	令和5年度藤沢市介護保険事業費特別会計補正予算（第3号）	補正予算	6.3.11	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○

番号	件名	付託委員会	年月日	結果	各会派の賛否								
					市民	民主	公明	共産	V	維	自	ア	We
市長提出													
97	令和5年度藤沢市後期高齢者医療事業費特別会計補正予算（第2号）	補正予算	6.3.11	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
98	令和5年度藤沢市下水道事業費特別会計補正予算（第2号）	補正予算	6.3.11	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
99	令和6年度藤沢市一般会計予算	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
100	令和6年度藤沢市北部第二（三地区）土地区画整理事業費特別会計予算	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
101	令和6年度藤沢市墓園事業費特別会計予算	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
102	令和6年度藤沢市国民健康保険事業費特別会計予算	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
103	令和6年度藤沢市介護保険事業費特別会計予算	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
104	令和6年度藤沢市後期高齢者医療事業費特別会計予算	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
105	令和6年度藤沢市下水道事業費特別会計予算	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
106	令和6年度藤沢市民病院事業会計予算	予算等	6.3.27	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
107	副市長の選任について	付託せず	6.3.27	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
108	固定資産評価員の選任について	付託せず	6.3.27	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
109	オンブズマンの委嘱について	付託せず	6.3.27	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員提出													
13	専決事項の指定についての一部改正について	付託せず	6.3.27	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	日本政府に核兵器禁止条約において積極的な役割を果たすことを求める意見書について	付託せず	6.3.27	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○
15	核兵器保有国も核兵器禁止条約締約国会議などの場での話し合いに参加できるよう、日本政府が橋渡しとしての役割を担うことを求める意見書について	付託せず	6.3.27	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○

陳情													
16	市民の市議会への陳情請願を尊重し、市民の政治的社会的表現の自由を擁護し推進することを求める陳情	議会運営	6.3.8	趣旨了承	○	○	○	○	○	○	-	-	-
30	「共同親権」を可能にする民法改定に反対する意見書を国に提出することを求める陳情	子ども文教	6.3.5	趣旨不承	×	×	×	○	×	×	-	-	×
31	藤沢市の第二子以降の保育料減額制度における年齢制限（就学前児童に限る）の撤廃についての陳情	子ども文教	6.3.5	趣旨了承	○	○	○	○	○	○	-	-	○
32	日本政府に核兵器禁止条約において積極的な役割を果たすことを求める陳情	総務	6.3.6	趣旨了承	○	○	○	○	○	-	×	-	-
33	藤沢市議会として、日本政府に対して、核兵器保有国も核兵器禁止条約締約国会議などの場での話し合いに参加できるように、橋渡しとしての役割を担うことを求める意見書を提出することを求める陳情	総務	6.3.6	趣旨了承	○	○	○	○	○	-	×	-	-
34	旧辻堂市民センター施設の市民利用の推進を求める陳情	総務	6.3.6	趣旨不承	×	×	×	○	○	-	×	-	-

※退席した議員：友田宗也、小池恵子



令和6年度

藤沢市がもっと良くなるために 予算案を審査しました。

令和6年度8会計予算及び2条例の計10議案は、3月13日に設置された予算等特別委員会において、8日間にわたり審査が行われ、3月27日の本会議で全て可決されました。ここでは、予算等特別委員会の審査の概要をお知らせします。

委員長	西 智	副委員長	安藤 好幸	令和6年度 予算等特別委員会 member										
委員	土屋 俊則	味村耕太郎	佐賀 和樹	有賀 正義	栗原 貴司	松長由美絵	石川 麻央	安田 景輔	須田 一行	吉松 巳希	松尾 宏之	平川 和美	谷津 英美	佐野 洋

注目の質問と回答



注目 Point 1

市ホームページのリニューアルについて

Q 新しいホームページでは、やさしい日本語のページにたどり着きやすくし、内容を充実させてはどうか。

A リニューアルの際、多言語自動翻訳機能や、やさしい日本語変換機能等を追加し、トップページに配置するなど、誰にでもしっかりと情報が伝わるようなサイト構築を目指す。

注目 Point 2

おくやみ手続案内の窓口設置について

Q おくやみ手続きに関して、関係各課が連携し市民に寄り添った対応が必要と考えるが見解を聞きたい。

A 煩雑で多岐にわたる手続きを分かりやすく案内することで、遺族の心身の負担軽減につながるよう、関係各課と連携し、開設に向け準備を整えていく。

注目 Point 3

デコ活の推進について

Q 今後のデコ活※推進に向けた、見解を聞きたい。

A ホームページや各種環境イベントなどを通じて、デコ活アクションの周知に努め、さらに、実践的な取組の体験などを検討し、新しい豊かな暮らし創りを目指し、様々な取組を進めていく。

※デコ活…脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動。

注目 Point 4

小児医療助成費について

Q 本市の医療費削減のためにも、神奈川県が負担する助成対象年齢を引き上げるよう要望すべきと考えるが見解を聞きたい。

A 事業の継続的かつ安定的な運営のために財源確保は重要であるため、引き続き県に対し、助成対象年齢を拡大するよう要望していく。

注目 Point 5

ビジネスケアラーへの支援について

Q ビジネスケアラーへの支援について、今後の取組を聞きたい。

A 企業が取り組むべき事項について周知啓発を図り、様々な悩みを抱える労働者からの相談に対しても、庁内関係課や関係機関と連携して対応を強化していく。



注目 Point 6

中学校給食について

Q 今後、中学校給食の喫食率が上がった際の対応について聞きたい。

A 現在、デリバリー給食の増加を想定し、作業時間の前倒しや調理員の増員などを考えており、安定的な学校給食供給のために、給食施設をつくることも検討している。



注目 Point 7

計画建築部の許認可DXについて

Q 許認可申請者が来庁することなく、文書事務を処理する許認可プラットフォームの構築について、課題や考えを聞きたい。

A 令和7年度の本運用に向け、許認可申請を所管している全ての課の協力が必要になることから、横展開できるよう働きかけを行っていく。

各会派の意見・要望



ここでは、予算に対する各会派の意見・要望の要旨をお知らせします。

市民クラブ藤沢

①政策課題にリーチしない事業は総合指針の見直しに合わせ撤退すること。②各種窓口業務の民間委託は再考を。③デジタルを駆使した業務改善ができる人材育成に努めること。④市民活動や地域活動に特化した地域ポイント制度の前向きな導入検討を。⑤一日も早いおくやみ対応のワンストップ窓口の開設を。⑥保育の受け皿確保のため、加配保育士の配置補助などの拡充を。⑦HPV(※1) ワクチン定期接種の対象者に接種率向上のための積極的な説明を。⑧段ボールの戸別収集の早期実現を。⑨地産地消推進のため、市内北部でも鮮魚や未利用魚の販売に取り組むこと。⑩児童生徒の読書推進のため蔵書管理システムを早期に導入すること。



民主クラブ

①妊産婦や乳幼児対象の避難訓練や体験会の実施を。②女性が抱える生きづらさで悩まない社会づくりに向け、各方面への理解促進や機運醸成を。③終活に関する相談窓口の設置を。④職員がモチベーション高く働ける給与水準の確保を。⑤次世代自動車のインフラ整備の拡大を。⑥ビジネスケアラーへの支援検討を。⑦子育てにやさしい藤沢を代表する施設として児童館や地域子どもの家の充実を。⑧産後ケアは現場の声を反映し実情に見合った対策を。⑨藤沢産をより多くの市民が食べられるよう一層の取組を。⑩特別支援教育の介助員派遣事業の予算増額とさらなる教育環境の改善を。



日本共産党藤沢市議会議員団

①国保、介護の値上げは断じて許されない。負担軽減を強く求める。②性暴力抑止、防止することにつながるアクティブバイスタンダー(※4)の認知や有効性についての発信を。③中学校給食は全員制の単独自校方式を実施し無償化へ進むべき。④高齢者への経済的支援策としてシルバーパス制度の創設を。⑤带状疱疹ワクチン助成制度について早急に踏み出すべき。



湘南維新の会

①チームFUJISAWA2020は様々な角度からパートナーシップ締結を。②おくやみ手続き支援は予約なしの来庁者にも柔軟でやさしい対応を。③リサイクルプラザの来場者数増加を。④放置自転車対策で子どもの絵の路面シート化提案を。⑤市民病院事業会計黒字化に向け治験受け入れ推進を。



アクティブ藤沢

①災害対策に地域版BCP(※5)を策定し地域包括ケアシステムのアップデートを。②発達支援の人材を公募で育成し教員不足への活用を。



用語説明

- (※1) HPV…ヒトパピロマウイルス。性的接触のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスで、子宮頸がん等、多くの病気の発生に関わっている。
- (※2) 感震ブレーカー…地震時、設定以上の揺れを感じたときに電気を自動的に止める機器。
- (※3) CSW…コミュニティソーシャルワーカー。地域の皆様のさまざまな困りごとに対して、「個別支援」と「地域支援」の視点から支援を行い、支えあいの地域づくりのお手伝いをする専門職。
- (※4) アクティブバイスタンダー…さまざまな暴力やハラスメント・差別が起きたとき、その場に居合わせた第三者が被害を軽減するために、状況に応じてできる行動をする人。
- (※5) BCP…事業継続計画(Business Continuity Plan)。災害時などに業務が中断しないために、また中断した場合でも早期に重要機能を再開させるための仕組み。

藤沢市公明党

①「感震ブレーカー」(※2)の設置補助の早期実現を。②「おくやみ窓口」利用周知と寄り添い型のサービスを。③一人暮らし高齢者に特化した相談支援を。④CSW(※3)の人員配置の強化を。⑤学校施設の空調設備の早急かつ計画的な整備を。⑥新規就農者への適切なアドバイスと相談支援を。⑦小・中・高校生対象に自転車用ヘルメット購入費助成事業の実施を。⑧遠藤笹窪谷公園の早急な駐車場増設を。⑨「一声ふれあい収集」夏の間は、週2回の回収をすること。



Visionふじさわ

①朝日町駐車場の繁忙期における混雑解消を。②旧辻堂市民センターの民間活用の検討を。③災害時の尿処理対応は関係各方面との調整体制を構築すること。④漁港での食堂設置に向け調整を。⑤中学校の昼食を原則給食にする方針検討を。⑥法定外繰入金を調整し、国民健康保険料の増額を回避する措置を。



自由民主無所属の会

①多様な事態への対応のため都市連携の取組継続を。②ハイトスピーチ解消は表現の自由を抑圧しないよう細心の注意を払うこと。③実効性のある有効な福祉人材確保策の確立を。④健康寿命日本一に向けて取組継続を。⑤遠藤葛原線の早期全面開通を。⑥子どもや教職員への防災研修会の取組継続を。



We 藤沢

①保育料負担軽減については、一時保育も含め検討を。②小学校給食無償化早期実現を。③中学校給食は原則全員給食へ向けた整備を。



※予算等特別委員会の詳細につきましては、市議会ホームページ議会録画放映、および5月下旬に掲載される会議録をご確認ください。

代表質問

2月定例会では、3月11日・12日・13日の3日間にわたって代表質問が行われ、会派を代表した9名の議員が、新年度の市長の施政方針や予算案等に対し質問をしました。各会派の主な質問は次のとおりです。

(注)【 】… 業務担当部



Q&A

防災政策



市民クラブ藤沢 石井 世悟

Q 防災政策について、これまでの教訓を踏まえた今後の重点的な取組を聞きたい。

A 本市では、国土強靱化地域計画にのっとり、強さとしなやかさを持った安全・安心な社会を平時からつくり上げることが示すとともに、地域防災対策アクションプランの減災目標として、人命被害を限りなく減らすことを掲げている。

今後の重点的な取組については、今回の能登半島地震の教訓等も踏まえ、住宅等の耐震化、避難行動要支援者対策を含めた地域防災力の向上と避難対策の強化、備蓄資機材の増強、迅速な復旧・復興に資する受援力の強化など、より一層、市民が安全・安心に暮らしていけるよう、災害に強いまちづくりの具現化に向けて取り組んでいく。【防災安全部】



災害対応型の起震車

小学校給食無償化の目的

市民クラブ藤沢

Q 市長が公約に掲げている小学校給食無償化について、長期的な視点での目的を聞きたい。

A 全ての子どもや若者が将来にわたって幸せに暮らせる「こどもまんなか社会」の実現を目指すため、小学校給食費の無償化を実施し、保護者負担のさらなる軽減を行い、子育て世帯に向けた支援の充実や暮らしやすさが実感できるよう、まちづくりを進めていきたいと考えている。【教育部】

コロナ禍の教訓

市民クラブ藤沢

Q 新型コロナの対応で得られた教訓を、今後どのように活かしていくのか聞きたい。

A コロナ禍において、庁内応援体制の確保、外部資源の活用等による保健所機能の強化、神奈川県・各保健所設置市、医師会等関係団体との連携により対応した経験を教訓とし、平時からの備えが必要との認識のもと、「藤沢市感染症予防計画」の策定を進めている。

今後は、本計画に基づき、感染症対策に取り組んでいく。【健康医療部】

体育館空調整備



民主クラブ 大矢 徹

Q 小・中学校体育館へのエアコン設置について、計画策定の現状と今後に向けた考えを聞きたい。

A 現時点では小・中学校体育館への空調整備に係る計画はないが、近年、整備を行う自治体も増加しており、本市でも早期設置を求める要望が高まっていると認識している。

また、文部科学省の学校施設整備指針においても、体育活動や避難所等に利用することを考慮し、設置を計画することが重要と示されていることから、他市の先行事例の視察を行い、事業費削減や特定財源確保などの情報収集を行っている。

今後は、藤沢市立学校施設の次期再整備実施計画の検討内容の一つとして、整備手法やスケジュール想定など具体的な検討を進めていく。【教育部】



他市の空調整備設置例

核兵器禁止条約

民主クラブ

Q 市長は、日本非核宣言自治体協議会副会長の立場で、核兵器禁止条約への署名、批准に向けた取組を進めるべきと考えるが、見解を聞きたい。

A 核兵器禁止条約は、核兵器のない世界の実現に向けた具体的な一歩と認識している。

日本非核宣言自治体協議会や平和首長会議と連携しながら、広島、長崎両市への青少年派遣をはじめとする平和事業に取り組むことで、過去の悲劇を忘れることなく、未来に向けて「平和文化」の継承に取り組んでいく。【企画政策部】

ブルーカーボンの取組

民主クラブ

Q 藤沢市気候非常事態宣言に伴う、ブルーカーボンの取組について聞きたい。

A ブルーカーボンは二酸化炭素の吸収源として大きなポテンシャルが期待されることから、神奈川県が推進を予定しており、本市としても、相模湾の特性に合った藻場の育成に向け、県内自治体の動向を注視するとともに、国や県とともに支援する、江の島周辺海域での市民や漁業者による藻場の保全活動について、情報共有等に努めながら積極的に取り組んでいく。【環境部】

ふじまどの機能実装

市民クラブ藤沢

Q 令和5年10月から運用開始したデジタル市役所「ふじまど」の現状と、今後の機能実装について聞きたい。

A 現時点ではFAQの検索機能のみとなっているが、令和6年度からは様々なサービスの展開を予定している。具体的には、子育てやイベントに関する手続きがワンストップで完結できるサービスのほか、公共施設予約システムや事業者向けポータルサイトなどを実装していく。【企画政策部】

困難な問題を抱える女性支援

民主クラブ

Q 「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく、本市の基本計画の位置づけと取組について、見解を聞きたい。

A 令和6年度中に「ふじさわジェンダー平等プラン2030～藤沢市男女共同参画計画～」の別冊として基本計画を策定する。

体制整備としては、女性を取り巻く課題認識や相談支援に関する知識、技術を習得できるよう、多様な主体や実務者による連携会議の設置を考えている。【企画政策部】

高校3年生までの 小児医療費助成拡大



藤沢市公明党

塚本 昌紀

Q 新たに小児医療費助成の対象となる新高校2年生・3年生全ての対象者がスムーズに医療証を受け取ることができるよう、どのように手続きを進めているのか確認したい。

A 新高校2年生・3年生世代の方については、令和5年10月1日時点で本市に住民登録がある方に対し、10月に返信用封筒を同封した申請書を送付し、郵送又は電子申請による手続きをお願いしている。

また、申請期限を過ぎても申請のない方や10月以降に転入された方などに対し、申請手続きをしてもらえよう、勧奨通知を送付している。

今後も医療証の対象となる方に申請してもらえよう引き続き周知を行い、安心して受診できる環境を整えていく。【子ども青少年部】

乳小児医療証	
負担者番号	8 1 1 4 0 0 6 3
受給者番号	
対象住所	
小児氏名	見本
生年月日	
有効期間	
入院	1日につき 0円
入院外 受診等1回につき	0円
調剤	0円
一部負担金	
<small>上記の者は、藤沢市小児医療費助成条例により医療費の一部を藤沢市が助成する者であることを証明する。</small>	
交付年月日	

小児医療証

給食無償化の実施時期

藤沢市公明党

Q 小学校給食の無償化について、いつから実施するのか聞きたい。

A 実施に向けて、対象者の範囲の検討など課題の洗い出しや整理を含めた準備期間が必要であり、それらの課題が解消されるめどが立ち次第、可能な限り早い時期に実施したいと考えている。国が行っていることも未来戦略会議において、令和5年度に全国の実態を調査し、具体的な方策を検討する方針を掲げているため、その動向についても注視していく。【教育部】

歩道空間・ベンチの活用

藤沢市公明党

Q 多くの人流が予測される場所での歩道空間やベンチなど休憩できる場所について、市の取組を聞きたい。

A 藤沢駅周辺では北口のペDESTリアンデッキや地下通路の再整備において、多くのベンチや休憩ができる場所等を設置した。藤沢駅南口や村岡新駅周辺地区、市民会館周辺等、これから進める市の都市拠点づくりでも様々な官民連携により、居心地が良く歩きたくなる空間創出を積極的に進めていく。【道路河川部】

特別養護 老人ホームの設置



日本共産党 藤沢市議会議員団

柳沢 潤次

Q 特別養護老人ホームの待機者は600人を超えており、待機者ゼロに向け特別養護老人ホームの増床を急ぐべきと考えるが市の見解を聞きたい。

A 整備数の検討にあたっては、令和5年度に実施した入所待機者に対するアンケート調査結果及び特別養護老人ホーム代表者との意見交換内容、また、令和6年4月に50床の増床を予定していることや、有料老人ホームなどの多様な住まいの整備状況、深刻化する介護人材不足などを総合的に判断し、整備目標を定めている。

今後においても、在宅生活が困難となった要介護高齢者の生活の場として、入所を希望される方が可能な限り速やかに入所できるよう整備していく。【福祉部】



旧かながわ女性センター 跡地の活用



Visionふじさわ 友田 宗也

Q 旧かながわ女性センター跡地の具体的な利活用に向けた市のアプローチや進行方針について聞きたい。

A 神奈川県が事業者へのヒアリングを実施した結果、この土地に対する地元の期待もあることから、引き続き江の島の振興に資する利活用が望ましいと考え、地元藤沢市が主体となって進めてほしい旨の打診を受けている。

跡地については、観光や防災等に寄与する方策を実施するとともに、周辺地域と一体となって広く観光施策を展開することにより、新たな価値を生み出すことができる重要な場所であると認識している。今後は、地元の要望を踏まえた上で、民間企業などの関係機関との連携も視野に幅広く意見を聞きながら、県と協議を進め、利活用に向けた検討を主体的に進めている。【企画政策部】



旧かながわ女性センター跡地

ワイン特区の活用



湘南維新の会

西川 誠志

Q ワイン造りによる農業推進に関する特区の活用について見解を聞きたい。

A 市内では3つの法人がワイン用ブドウを生産しており、将来的にはワイン特区を活用した小規模醸造施設の建設を目指している。今後、法人側から事業提案がされた際は、国に対し、構造改革特区の申請手続きを進めたい。

ワイン生産量日本一の本市として、ワイン用ブドウの生産振興とともに、市内事業者との連携により、新たなワイン文化の発展に努める。【経済部】

都市整備



自由民主無所属の会 甘粕 和彦

Q 本市西北部、村岡地区に対する、これからの4年間にかける市長の意気込みを聞きたい。

A 健康と文化の森地区については、いずみ野線の延伸や新産業の森など周辺エリアの活性化も含め、マルチなパートナーシップによりまちづくりに取り組む。村岡新駅周辺についても、核となる市有地を活用するPPP(※)事業者や周辺事業者、サテライトキャンパスを設置した横浜国立大学のほか、研究開発拠点の形成に関心のある大学や民間企業などとまちの魅力を高めていく。【企画政策部・都市整備部】

(※)PPP…公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的な使用や行政の効率化等を図るもの。

住宅の耐震化支援

日本共産党藤沢市議会議員団

Q 住宅の耐震化促進に向けた実効性のある取組が求められるが、市の見解を聞きたい。

A 現在の住宅に住み続けるという選択をされた方に対して、木造住宅の耐震診断及び耐震改修補助を活用してもらうため、啓発施策の中で最も効果が高い個別通知を軸に普及啓発に取り組んでいる。耐震への関心が高まっている重要な時期となることから、個別通知の内容の充実や発送時期なども検討し、さらなる所有者の意識啓発を図り、耐震化を促進する。【計画建築部】

E B P Mによる投資の最適化

Visionふじさわ

Q E B P M(※)を推進すべく、デジタル化のさらなる推進、統計人材の不足と育成や登用、コストとベネフィットのバランスなどの課題に対し、どのような取組を行っていくか聞きたい。

A 市政運営の総合指針の改定作業にあたりE B P Mの視点を導入することを考える。改定以降も、デジタル化を進める中で客観的に課題を整理し解決に導くことで実務データの活用や分析にかかる人材育成を行うとともに、外部登用を検討するなど体制を構築していく。【企画政策部】

(※)E B P M(エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング。証拠に基づく政策立案)…政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠(エビデンス)に基づくものにする。

代表質問

災害時における
福祉避難所の機能



アクティブ藤沢 原田 建

Q 災害時に市の福祉避難所が機能するように取組の見直しが必要ではないか。
A 現在、40か所の二次福祉避難所を指定しているが、施設の老朽化、収容人数、資機材の状況、福祉従事者の要員確保など、発災時に十分な運営が可能な体制を整備しているとは言えない状況があると認識しており、関係各機関、団体等の意見を聴取しながら、災害時も誰一人取り残さない福祉の視点を持った取組となるよう、早期見直しに着手したい。【福祉部】

教員未配置状況の
解消



We 藤沢 森井 健太郎

Q 教員の未配置状況をどのように解消していくのか。
A 今年度は新たな人材確保策として、市のLINEや無料求人サイトの活用、セミナーや相談会を開催するなどの取組を積極的に行い、教員の未配置解消に努めたい。加えて、教員不足への対応は、本来、国の教育政策の問題であることから、引き続き国・県に対して教員定数を充足させ、安定的に学校運営を行えるよう、教員不足の解消を要望していく。【教育部】

お知らせ

Topic

ふじさわ市議会だよりを
リニューアルしました!

1 読みやすい紙面へ

サイズ及びデザインを変更したことで、幅広い世代の方に手に取っていただけるようなデザインを目指しました。

2 議会をより身近に

各面にあるQRコードから、市議会ホームページ・議会録画放映などをご覧ください。

今後も、「市民に分かりやすく、手に取りやすい議会報」を目指し、紙面構成を検討していきます。

なお、ご意見・感想等がある方は、ぜひ右のQRコードから、アンケートへご協力をお願いいたします。



藤沢市議会の情報をスマホで!

藤沢市公式LINEでは、市議会の日程や議会だよりを発信しています。事前に受け取りたい情報を設定いただくと、欲しい情報をすぐにご確認いただけます。ぜひ右の手順からご利用ください。



LINE登録方法

- ① LINEを用いてQRコードを読み取り、藤沢市公式LINEを追加
- ② 「受信設定」をタップ
- ③ 「アンケートに回答」をタップ
- ④ アンケートの「市議会」にチェックをし「回答」をタップ

Topic

ケアラー支援条例
制定に向けた
藤沢市議会の取組

藤沢市議会では介護される方だけでなく、介護「する」側であるケアラーにも光をあて社会全体で支援するための「ケアラー支援条例」を市民のみなさんご意見を伺いながら制定したいと考えています。



令和5年

9月 政策検討会議(※1)を設置

ケアラーを支援するための政策を検討するために全ての会派からメンバーを選出して設置しました。

10月 栗山町(北海道)に行政視察を実施(議会改革推進会議)

同町はケアラーという概念が広まる以前から実質的なケアラー支援に取り組んできた町です。その取組を踏まえ、令和3年には全国で2番目の「ケアラー支援条例」を制定しています。

令和6年

1月 計7回の会議を開催し、検討を進める

藤沢市のヤングケアラー調査を結果分析した学識経験者からの意見聴取や、実際にケアラー支援に関わりがある福祉部、藤沢市社会福祉協議会、教育委員会などから実態の聞き取りを行ったほか、他自治体の既存条例について、研究を進めました。



2月 シンポジウムを開催

条例制定の意義や本市の課題等について、関係団体等の意見を聴き、条例の制定に反映させるため、シンポジウムを開催しました。学識経験者による基調講演のほか、ケアラー当事者を招いてのパネルディスカッションを実施しました。

3月~ 条例の文案を作成

ここまでの研究やシンポジウムの開催結果を踏まえ、政策検討会議のメンバーが条例の文案作成に着手しています。出来上がった条例案はパブリックコメント等を行った後に、正式に議会に議案として提出されます。



※1 政策検討会議

議会の政策立案の機能を高め、積極的に政策を提言するために議会内に設置。各会派から推薦された議員が活動。

「あなたのケアラー体験」を募集しています
あなたの「願い」や「希望」を聞かせてください

右のQRコードを読み取り投稿していただくか、手紙を議会事務局議事課までお送りください(匿名可)。ご投稿いただいた内容は条例の制定や、制定後のケアラー支援政策づくりに反映させていただくほか、議会ホームページに掲載させていただきます。(掲載を希望されない場合は除く)

〈送付先〉〒251-8601藤沢市朝日町1番地の1 議会事務局議事課 宛



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

常任委員会・特別委員会等の動き

委員会は、少人数の議員で構成し、議会に提出された議案や請願・陳情、市が行っている事業や計画などの審査・調査をする会議のことです。

委員会には、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会があります。ここでは、委員会の審査・調査内容についてご紹介します。



どんな委員会があるの??



常任委員会

本市では、建設経済、厚生環境、子ども文教、総務、補正予算の5つの常任委員会があり、それぞれの委員会が所管する事項について審査・調査を行っています。

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問事項への対応に関することなどについて審査・調査を行っています。

特別委員会

必要に応じて、特定の事項を審査・調査するために、議会の議決で設置される委員会です。本市では、藤沢市行政改革等特別委員会、藤沢市災害対策等特別委員会、藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会を設置しています。

建設経済 常任委員会

所管事項：産業・観光・農水産業の振興、労働施策、公園・緑地の整備と保全、道路・下水道の整備と保全、区画整理事業、自転車対策に関する事など



3月1日

議案 第78号、第91号 **可決すべきものと決定**

- 報告**
- (1) 藤沢市観光振興計画の改定について(最終報告)
 - (2) 藤沢市緑の実施計画(第4期計画)(案)及び藤沢市生物多様性実行プラン(第2期計画)(案)について
 - (3) 旧桔梗屋における保全活用に係る事業進捗について
 - (4) 藤沢市立地適正化計画の改定について(最終報告)
 - (5) 藤沢市交通マスタープラン等の見直しに向けた取組について(最終報告)
 - (6) ふじさわサイクルプランの見直しに向けた取組について(最終報告)



旧桔梗屋

厚生環境 常任委員会

所管事項：高齢者・障がい者等福祉全般、国民健康保険、国民年金、介護保険、健康づくり、生活衛生、医療対策、ごみの収集と処理、環境施策の推進、市民病院の運営に関する事など



藤沢市大庭台墓園

1月26日

視察 藤沢聖苑、藤沢市斎場、藤沢市大庭台墓園

3月4日

- 報告**
- (1) 湘南東ブロックし尿処理広域化の進捗状況について
 - (2) 藤沢市民病院健全経営推進計画2027の策定について(最終報告)
 - (3) 第3期藤沢市国民健康保険保健事業実施計画(藤沢市データヘルス計画)及び第4期藤沢市特定健康診査等実施計画の策定について(最終報告)
 - (4) 第2期ふじさわ自殺対策計画の策定について(最終報告)
 - (5) 藤沢市感染症予防計画の策定について(最終報告)
 - (6) 藤沢市地域福祉計画2026の中間見直しについて(最終報告)
 - (7) いきいき長寿プランふじさわ2026の策定について(最終報告)
 - (8) ふじさわ障がい者プラン2026(中間見直し)について(最終報告)

子ども文教 常任委員会

所管事項：子育て支援施策全般、学校教育、青少年の健全育成、生涯学習(芸術・文化活動ほか)、スポーツ活動の充実に関する事など



1月25日

視察 藤沢市少年の森

3月5日

陳情 5第30号 **趣旨不承**

5第31号 **趣旨了承**

- 報告**
- (1) (仮称) 藤沢市子ども計画の策定について
 - (2) 藤沢市少年の森再整備基本方針(案)の策定について
 - (3) 藤沢市立学校適正規模・適正配置第1期実施計画の策定について(最終報告)



藤沢市少年の森

総務 常任委員会

所管事項：市政全般の調整、計画策定、行政運営、財政、市民自治、防犯、交通安全、消費者対策、広報活動、シティプロモーション、消防・災害対策、市職員の人事管理、他の常任委員会に属さない事項に関する事など



津波避難施設イメージ図

3月6日

議案 第81号、第82号、第84号 **可決すべきものと決定**

陳情 5第32号、5第33号 **趣旨了承**

5第34号 **趣旨不承**

- 報告**
- (1) 「藤沢市DX推進計画」の改定及び「Smart Fujisawa Project」の策定について
 - (2) 片瀬海岸3丁目における津波避難施設の整備について

補正予算 常任委員会

所管事項：一般会計、特別会計の補正予算に関する事



3月7日

議案 第92号～第98号 **可決すべきものと決定**



藤沢都心部再生・公共施設再整備 特別委員会

藤沢都心部の活力と魅力あるまちづくりを目指すための都市機能強化、基盤施設の再構築、公共施設の機能更新・再整備に関する事など



整備イメージ図(藤沢駅南口全体と滞留空間)

2月2日

藤沢都心部再生及び公共施設の再整備について(藤沢駅周辺地区再整備事業の進捗状況)



議会運営 委員会

議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問事項への対応に関する事など



3月8日

陳情 5第16号 **趣旨了承**



※議案・陳情の名称等については、P4、5をご覧ください。



閉会中に開催する諸会議および 6月定例会



閉会中に開催する諸会議

開催日	開会時刻	会議名
5月20日(月)	10:00	5月臨時会本会議
31日(金)	13:00	災害対策等特別委員会(水防訓練現地視察)
6月3日(月)	15:30	議会運営委員会
4日(火)	9:30	藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会

6月定例会

開催日	開会時刻	会議名
6月6日(木)	10:00	本会議(議案の説明など)
10日(月)	10:00	本会議(議案の審議など)
11日(火)	9:30	建設経済常任委員会
12日(水)	9:30	厚生環境常任委員会
13日(木)	9:30	子ども文教常任委員会
14日(金)	9:30	総務常任委員会
17日(月)	9:30	補正予算常任委員会
18日(火)	9:30	議会運営委員会

開催日	開会時刻	会議名
20日(木)	10:00	本会議(議決、一般質問など)
21日(金)	10:00	本会議(一般質問)
24日(月)	10:00	本会議(一般質問)
25日(火)	10:00	本会議(一般質問)
26日(水)	10:00	本会議(一般質問)
27日(木)	10:00	本会議(一般質問、議決など)
	本会議終了後	広報広聴委員会

※各本会議の日には、9:30から議会運営委員会が開催されます。

また、本会議・常任委員会・特別委員会・陳情を審査する議会運営委員会はインターネット中継を行います。



傍聴のご案内



傍聴をご希望の方は、上記の日時をご確認の上、議会事務局へお越しください。

なお、日時等は変更になることがありますので、詳しい内容はホームページでご確認ください。

本会議等の議場で行う会議において、難聴者用ヒアリンググループの貸し出しを行っています。ご希望の方は、当日議会事務局にお申し出ください。

また、手話通訳及び要約筆記をご希望の方は、傍聴希望日の5日前(土日祝日を除く)までに、申込書(ホームページ掲載・議会事務局にて配付)によりお申込みください。

【問合せ】 議会事務局議事課

TEL 0466-50-3566 (直通)

FAX 0466-24-0123

Eメール fj-giji@city.fujisawa.lg.jp



請願・陳情のご案内

6月定例会では、請願・陳情ともに6月3日(月)正午までに提出されたものを審査します。

また、請願者と陳情者は、希望により委員会において趣旨説明(意見陳述)を行うことができます。



お知らせ

会議録は、図書館、文書館、市政情報コーナー(市役所本庁舎4階)、市議会のホームページでご覧いただけます。2月定例会の会議録は5月下旬頃から閲覧できます。

また、点字と声のふじさわ市議会だよりをご希望の方は、議会事務局議事課までご連絡ください。